



調光・調色リモコン送信器 (LED調光・調色タイプ用)

ご使用になれる前に必ずお読み下さい

使用上のご注意

落としたり、水をかけないでください。故障の原因となります。

送信部・受信部を汚さないでください。リモコンが作動しにくくなります。

送信器は器具に向けて操作してください。天井面が極端に暗い色などの場合、感度が落ちることがあります。

以下のような場所ではリモコン操作できない場合があります。

- 蛍光灯照明器具
- 受信部に蛍光灯の光が直接当たっている
- ネットやガラス
- ネットやガラスなど光を減衰・反射する物がある
- 受信部の近くにガラスや遮へい物があり送信の妨げになる

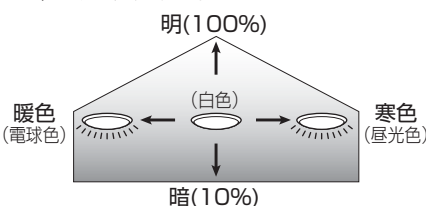
調光器のついていない回路ではご使用になれません。

壁スイッチをONにしてください。OFFの場合リモコン操作できません。

受信部(器具)と送信器との距離は3m以内を目安としてください。

このリモコンの特長

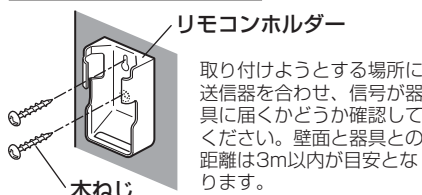
寒色(昼光色)～暖色(電球色)まで好みの光色と明るさに調節することで多彩な演出をお楽しみいただけます。



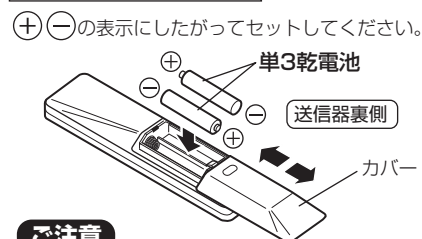
付属品

- リモコンホルダー
- 木ねじ2本●単3乾電池2本

ホルダーの取り付けかた



乾電池の取り付けかた



ご注意

- 電池交換の際は2本とも新しい電池と交換してください。1本だけですとリモコンが正しく動作しません。
- 電池交換に要する時間が30秒を超えた場合、購入後におこなった設定がすべてリセットされ初期設定に戻ります。
- 乾電池を長期間セットしたままですと液漏れが原因で故障することがあります。長期間使用しない場合は必ず乾電池をはずしてください。
- 付属の電池は初回使用のためのものですので短期間で消耗する場合があります。
- 使用済みの乾電池は可燃ゴミに混ぜたり、燃やさないでください。破裂や液漏れの原因になることがあります。

ご注意

送信器でOFFにしても壁スイッチがONのままですと待機電力を消費します。

長時間使用しない場合は、省エネのため壁スイッチをOFFにしてください。

ただし、タイマー予約中は除きます。

液晶画面

イラストは説明のための表示です。実際この表示にはなりません。

タイマー予約マーク
TIMERまたはかんたんタイマーセット時に表示されます。

調光バー
暖色・寒色それぞれの明るさの度合いを示します。

時刻表示
時間
分

常夜灯マーク
常夜灯点灯時に表示されます。明るさの度合いは表示されません。

暖色側を示す橙色印
寒色側を示す水色印

送信部

SCENE(シーン)ボタン
お好み明るさ設定を再生します。
⇒3P「シーンをつかう」

常夜灯ボタン
器具が常夜灯点灯します。
●押すごとに明るさが100%→70%→30%→100%...と切り替わります。
●寒色・暖色との同時点灯はできません。

調光・調色ボタン
光色と明るさを調節します。
⇒2P「調光する」

時刻設定ボタン

時計設定ボタン

リセットボタン
現在時刻をリセットします。

チャンネルスイッチ



前面カバー

ONボタン
器具が全灯点灯(暖色100%+寒色100%)します。

OFFボタン
器具が消灯します。

光色選択ボタン
① Warmボタン
器具が暖色100%点灯します。
② Mediumボタン
器具が暖色100%+寒色100%点灯します。
③ Coolボタン
器具が寒色100%点灯します。

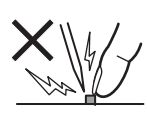
TIMER
お好みの時刻に自動点灯(ON)、自動消灯(OFF)させる機能です。
⇒3P「TIMERをつかう」

かんたんタイマー
セットしてから一定時間後に自動点灯(または消灯)できます。
⇒4P「かんたんタイマーをつかう」

タイマー繰り返しボタン
タイマーを毎日繰り返し作動させる機能です。
⇒3P「TIMERをつかう」

ご注意

先の尖ったものや爪でボタン操作しないでください。破損の原因になります。



ご使用になる前に

●現在時刻を合わせる

タイマー予約の際必要です。必ず正しい時刻にセットしてください。

例 現在時刻が「AM10:35」の場合

*初期設定は「AM0:00」です。

1. 時計設定ボタンを押す

●液晶画面の時刻表示が点滅します。

時計設定

2. 時刻設定ボタンで時間を「10」、分を「35」に合わせる

●時間は1時間単位で設定できます。
0:00に達するごとに「AM」⇄「PM」と交互に切り替わります。**図1**
●分は1分単位で設定できます。

時間 分
時刻設定

3. 時計設定ボタンを押す

設定完了

●時刻表示の点滅がとまります。

●設定中何もせず30秒間経過すると設定が解除され通常画面に戻ります。

図1 AM
AM⇄PMと交互に切り替わる

時刻設定ボタン 2.

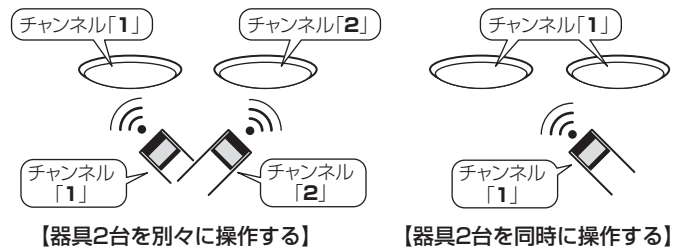
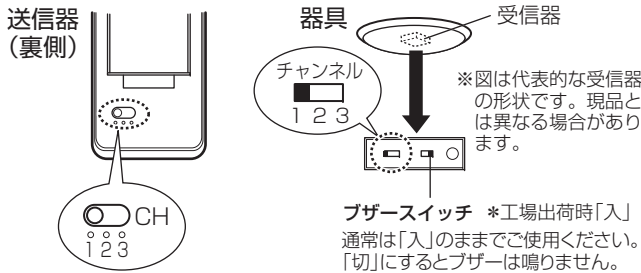
時計設定ボタン 1. 3.

●送信器と器具のチャンネルを合わせる

ご注意 チャンネルが違っているとリモコン操作できません。

*工場出荷時は送信器、器具側ともに「1」です。

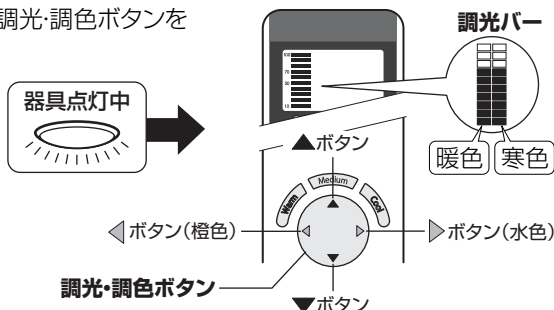
チャンネルを切り替えることにより、複数の器具を別々に操作または同時に操作できます。*弊社のこのタイプの送信器を使用する器具に限りです。



調光/SCENE (シーン) 設定について

●調光する

器具点灯中に調光・調色ボタンを操作します。



- 調光はONボタン点灯(全灯点灯)時、SCENE(シーン)点灯時、Warm/Medium/Coolボタン点灯時におこなえます。(常夜灯は調光・調色ボタンでは調光できません。また調色もできません。)
- 調光は100%~10%までおこなえます。
- ボタンを押すごとに明るさが10%ずつ増減します。
- 暖色・寒色の明るさの最大値は全灯点灯の約50%です。

お知らせ

暖色・寒色の明るさによって上限下限に達した時の調光パターンが異なります。

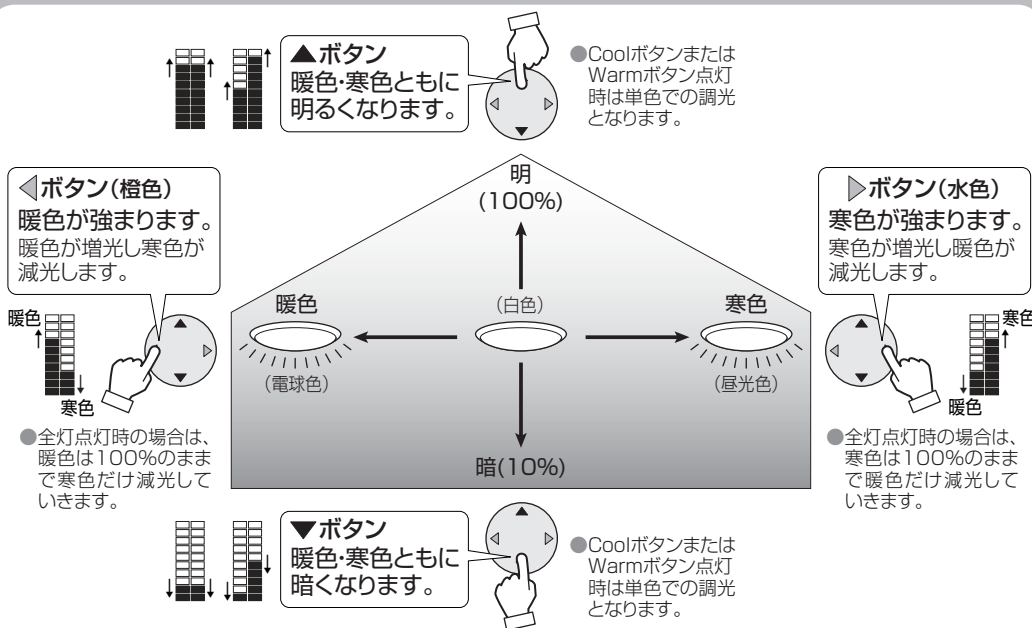
暖色、寒色が同じ明るさの場合

上限または下限に達した後も、暖色・寒色とも同じ明るさのまま増減します。

暖色、寒色の明るさが違う場合

〈上限まで調光した場合〉
暖色・寒色それぞれ別の明るさで増光し、上限に達するとその後は同じ明るさで増減します。

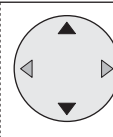
〈下限まで調光した場合〉
暖色・寒色それぞれ別の明るさで減光し、先に下限に達した方が「0」になるとその後は10%の差のまま増減します。
※上限に達するとその後は同じ明るさで増減。

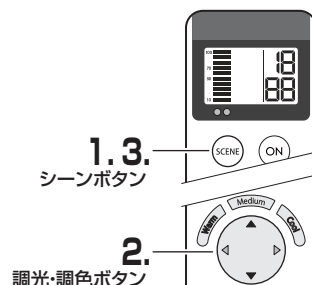


●SCENE（シーン）をつかう お好みの明るさを記憶し、ワンボタンで再生します。

〈シーン設定方法〉

*工場出荷時は「暖色70%、寒色70%」です。

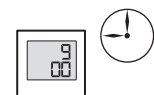
1. シーンボタンを2秒以上長押しする ●調光バーが点滅します。 (2秒以上長押し)		3. シーンボタンを押す ↓ 設定完了 ●調光バーの点滅がとまります。 ●設定中何もせず3秒間経過すると直前の状態をシーンとして記憶し、通常画面に戻ります。	
2. 調光・調色ボタンで、お好みの明るさに設定する ●2P [調光する] を参考に設定してください。			



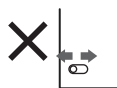
タイマーを使用する

タイマーを使用する際のご注意

タイマー設定時刻になると送信器から信号が送信されます。正しく送信されるよう次のことをお守りください。



現在時刻が正しくセットされているか確認してください。



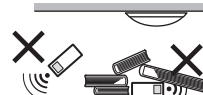
タイマー設定中または設定後にチャンネルを切り替えないでください。



タイマー設定後、壁スイッチをOFFにしないでください。



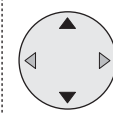
タイマー設定後、送信器は必ず信号が届く場所に置いてください。

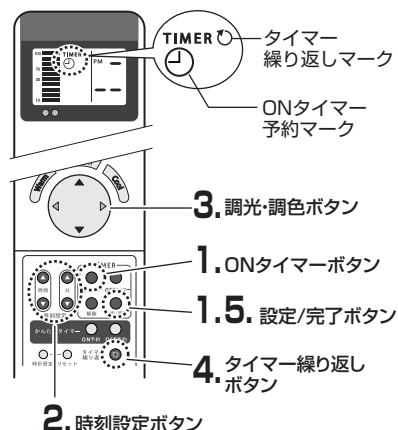


タイマー設定後、送信器に物をかぶせたり向きを変えたりしないでください。

●TIMERをつかう お好みの時刻にお好みの明るさで自動点灯(ON)、自動消灯(OFF)できます。

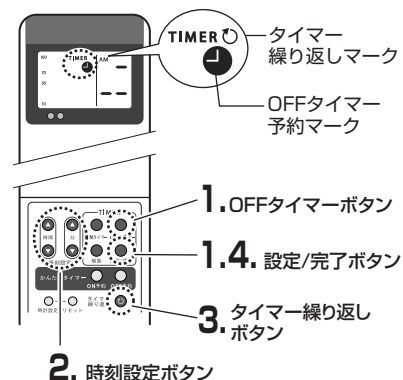
〈ONタイマー予約方法〉

1. ONタイマーボタンを押す ●液晶画面にONタイマー予約マークが表示されます。 ↓ (10秒以内に) 設定/完了ボタンを押す ●画面全体が点滅します。	 ONタイマー ↓ 設定/完了	タイマーを毎日作動させたい場合は 4. タイマー繰り返しボタンを押す ●液晶画面にタイマー繰り返しマークが表示されます。 押すごとに、セット⇄解除と切り替ります。	 タイマー繰り返し
2. 時刻設定ボタンで、点灯させたい時刻に設定 ●2P [現在時刻を合わせる] 2.と同様の手順で設定してください。	 時刻設定	5. 設定/完了ボタンを押す ↓ 設定完了 ●画面全体の点滅がとまります。	 設定/完了
3. 調光・調色ボタンで、設定時刻に送信する明るさを設定 ●2P [調光する] を参考に設定してください。		●設定時刻に常夜灯点灯させることができます。その場合は、3.のときに常夜灯ボタンを押してください。(明るさは最後に調光した明るさとなります)	



〈OFFタイマー予約方法〉

1. OFFタイマーボタンを押す ●液晶画面にOFFタイマー予約マークが表示されます。 ↓ (10秒以内に) 設定/完了ボタンを押す ●画面全体が点滅します。	 OFFタイマー ↓ 設定/完了	タイマーを毎日作動させたい場合は 3. タイマー繰り返しボタンを押す ●液晶画面にタイマー繰り返しマークが表示されます。 押すごとに、セット⇄解除と切り替ります。	 タイマー繰り返し
2. 時刻設定ボタンで、消灯させたい時刻に設定 ●2P [現在時刻を合わせる] 2.と同様の手順で設定してください。	 時刻設定	4. 設定/完了ボタンを押す ↓ 設定完了 ●画面全体の点滅がとまります。	 設定/完了



●設定時刻に常夜灯点灯させることができます。その場合は、2.か3.のあとに常夜灯ボタンを押してください。(明るさは最後に調光した明るさとなります)

【解除方法】 ONタイマーボタン(またはOFFタイマーボタン)を押し、10秒以内に解除ボタンを押す

●設定時間表示とともに、液晶画面のON(またはOFF)タイマー予約マークが消えます。



- 設定中何もせず10秒経過すると設定が解除され通常画面に戻ります。
- 設定中、ONボタン、常夜灯ボタン、SCENEボタン、OFFボタンを押すとそれまでの設定が解除され、送信された内容で点灯(消灯)します。
- 設定後にチャンネルを切り替えた場合、切替え後のチャンネルで信号が送信されます。
- 設定は、かんたんタイマー動作中であってもおこなえます。(この場合、設定時刻が早いものから動作します)

●かんたんタイマーをつかう

〈ON予約方法〉 セットしてから1～12時間後に器具を自動点灯（100%点灯）できます。

ON予約ボタンを押す ●液晶画面にON予約マークが表示されます。【図1】

ボタンを押すごとに

1h → 2h → 3h → 6h → 9h → 12h → 解除
液晶画面は非表示
と切り替えます。

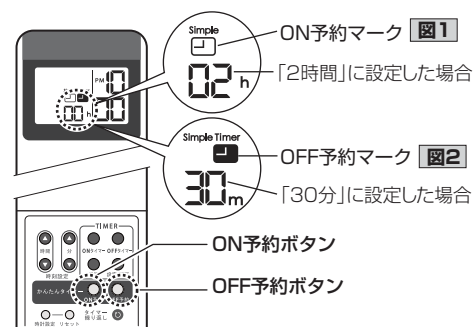


〈OFF予約方法〉 セットしてから5～60分後に器具を自動消灯できます。

OFF予約ボタンを押す ●液晶画面にOFF予約マークが表示されます。【図2】

ボタンを押すごとに

5m → 10m → 15m → 30m → 45m → 60m → 解除
液晶画面は非表示
と切り替えます。



【解除方法】 ON予約ボタン(またはOFF予約ボタン)で「解除」を選択する

●設定時間の表示とともに、液晶画面のON(またはOFF)予約マークが消えます。

3h → 9h → 12h → 解除

- ON予約OFF予約ともに、設定時間が表示されると同時にカウントダウンが始まります。
- 設定を変更した場合、再設定した時間で改めてカウントダウンが始まります。
- 設定後にチャンネルを切り替えた場合、切替え後のチャンネルで信号が送信されます。
- 設定はTIMER(ONタイマー/OFFタイマー)動作中であってもおこなえます。(この場合、設定時刻が早いものから動作します)
- ON予約とOFF予約を同時に設定できません。【例】ON予約済みの状態でOFF予約の設定をおこなうとOFF予約モードになりON予約が解除。

故障かな？と思ったら

まずはじめに → ◎壁スイッチがONになっているか確認してください。

全ての操作ができない

- 送信器に乾電池が入っていない。
⇒乾電池をセットしてください。
- 乾電池が消耗している。
⇒2本とも新しいものと交換してください。(1本だけですと正しく動作しません)
- 送信器側に内蔵のリモコン制御用マイコンに誤作動が発生。
⇒電池を抜き、5分待ってから再度セットしてください。
- 器具側に内蔵のリモコン制御用マイコンに誤作動が発生。
⇒壁スイッチを5秒以上OFFにしてから再操作してください。
- 送信器と器具側のチャンネルが違っている。
⇒送信器と器具側のチャンネルを同じ数字にしてください。器具のチャンネルがわからない場合は、送信器のチャンネルをまず「1」に合わせて操作し、動かない場合は「2」または「3」に合わせて操作してみてください。

リモコンの利きが悪い

- 器具が障害物で遮られている。
⇒障害物を避けて送信してください。
- 操作する際ボタンを確実に押していない。
⇒ボタンの端などを押した場合正確に操作できない場合があります。操作する際はボタンの中心部を押してください。
- 送信部が器具に向けられていない。
⇒送信部を確実に器具に向けて送信してください。
⇒複数の器具を使用する場合、同じチャンネルにしても器具同士が離れていると一方の器具が受信しにくくなることがあります。この場合反応しなかった器具に向けてもう一度送信してください。
- 送信部・受信部が汚れている。
⇒柔らかい布で拭いてください。

タイマーが作動しない

- 送信器の現在時刻が正しくセットされていない。
⇒現在時刻を正しくセットしてからタイマー予約をおこなってください。
- 送信器が物で覆われている。
⇒覆っているものを取り除いてください。
- 送信器と器具側のチャンネルが違っている。
⇒送信器とタイマー予約したい器具のチャンネルを同じ数字にしてからタイマー予約をおこなってください。器具のチャンネルがわからない場合は、送信器のチャンネルをまず「1」に合わせて操作し、動かない場合は「2」または「3」に合わせて操作してみてください。
- 送信器からの信号が器具に届いていない。
⇒リモコンの受信範囲を確認し、信号が届く場所に送信器を移動してください。
- 送信部が器具に向けられていない。
⇒送信部を器具に向けてください。

以上の処置をしても正常に作動しない場合は販売店にご連絡ください。